

福岡女学院大学 国際キャリア学部
特命教授(元国連本部政務官)
川端清隆が語る

ウクライナのゆくえ

特別
講座

日時：2023年1月21日(土) 14:00～15:30

場所：福岡女学院 エリザベス・リーホール

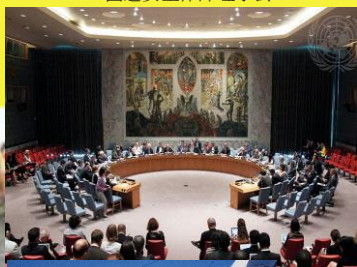
講師：川端 清隆

福岡女学院大学国際キャリア学部 特命教授
(元国連本部政務官)



入場
無料

国連安全保障理事会



アフガニスタン PKO 活動



ジェノサイド直後のルワンダ PKO 本部で(1994・8)



アフガニスタンでの和平活動(1995～2002)

「戦後最大の危機」と言われるウクライナ戦争は、日本にとっても他人ごとではありません。講演では、国連安全保障理事会での長年の経験を基に、戦争の背景、戦闘の現状、日本への影響などを分かりやすく解説します。

<申込方法>

福岡女学院大学・福岡女学院短期大学部
地域・国際交流センター(生涯学習)

TEL: 092-575-2993

Email: shogai@fukujo.ac.jp



申込みはコチラ↑

— 講師プロフィール —

川端 清隆

米国コロンビア大学大学院を卒業、1982年 通信社記者として東京で勤務

1988年 国連本部政治局の政務官(Political Affairs Officer)としてニューヨークに25年間滞在。

国連在職中は、アフガン和平交渉やイラク戦争への対応などを担当。2004年 安全保障理事会でシリア内戦などの紛争解決に携わる。主な研究分野は、国際政治、なかでも国連平和維持活動(PKO)などの外交・安全保障分野。

主な著書：「アフガニスタン 国連和平活動と地域紛争」(みすず書房)、「PKO 新時代 国連安保理からの証言」(共著)(岩波書店)

「イラク危機はなぜ防げなかったのか 国連外交の六百日」、「国連安保理改革を考える」共著、東信堂 他



福岡女学院大学・福岡女学院短期大学部 地域・国際交流センター(生涯学習) 主催